

折に触れ 四字熟語

NO. 139 『泰山压卵』 たいざん あつらん

< 意味 > 物事がいとも簡単に行われるたとえ。また、非常に強大なものからは逃れ難いことのたとえ。「泰山卵を圧す」と訓読する。

出典：『後漢書』ごかんじょ こうりょうしおうけいでん 広陵思王荊伝

語釈：「泰山」は中国山東省にある名山。泰山のような大きなもので小さな卵をつぶす意で、力の差が歴然としていて、容易に行うことができるということ。「泰」は「太」とも書く。

一言：またまた新型コロナウイルスによる肺炎のニュースに触れますが、中国はわずか10日あまりで患者用の病院を作り上げたようです。まさにいとも簡単に大きな施設を完成させたのですから驚きます。しかし、その国家権力の強大さゆえ、逆に卵が押しつぶされるような何か怖いものも感じます。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」